

令和3年12月藤沢市議会定例会 記者会見資料

令和3年度12月 補正予算案の概要



郷土愛あふれる藤沢

～松風に人の和うるわし 湘南の元気都市～



1 2月補正予算案

令和3年度12月補正予算は、新型コロナウイルス感染症への対応事業、補助対象事業で新規補助採択され、予算化が必要な事業、緊急に補正を必要とする事業、工事の平準化を目的として債務負担行為を設定する事業等について補正予算措置を講じます。

1 補正予算案の概要

(単位：千円)

会計別	9月補正後 予算額	専決処分による 補正額	12月補正予算額		12月補正後 予算額
一般会計	160,512,562	—	(※2) 1,585,765	うち第6号 1,090,852 うち第7号 494,913	162,098,327
特別会計	121,717,944	(※1) 14,613	—		121,732,557
合計	282,230,506	14,613	1,585,765		283,830,884

※1 新型コロナウイルス感染症第6波に備え、市民病院において緊急に医療器械及び施設の整備を行うため、10月25日付で専決処分を実施したもの。

※2 「新型コロナウイルス感染症対応事業」として、1,208,773千円を計上するもの。

2 補正予算案の主な内容

新型コロナウイルス関連

◇感染症対策事業費

① ワクチン接種事業(※補正予算第6号)

1,090,852千円

国が3回目接種を実施するという方針を示したことに基づき、事業継続に係る経費を増額するもの。

② その他感染症対策事業

92,476千円

「地域療養の神奈川モデル」について、自宅療養者数が当初の見込みを上回ったため、オンライン診療を行う輪番医師や健康観察等を行う看護師の人件費などの経費を増額する。また、発熱患者等への対応に備え、「藤沢コロナ受診相談センター」の体制を強化するもの。

◇衛生検査事業費

2,549千円

PCR検査件数が当初の見込みを上回ったため、検査に必要な消耗品を購入するもの。

その他

◇企画業務関係費

990 千円

概ね20年先を見据えた将来の「まちづくり」について、地域住民をはじめとする地域における多様な関係者が、地域の実情を共有し、対話することで、新しい発想や考え方を柔軟に取り入れた魅力と活力のある元気都市の共創を目指すワークショップを、村岡地区をモデルとして開催するもの。

◇市立保育所整備費

990,000 千円

建設から55年以上が経過した鵜沼保育園について、施設の安全性の確保や継続した保育需要への対応を図るため、第3次藤沢市公共施設再整備プランに基づき、再整備を行うもの。（債務負担行為設定：限度額 990,000 千円 事業期間：令和3年度から令和16年度まで）

◇工事の平準化を目的とした債務負担行為の設定

(限度額)341,225 千円

①目的

1年間の中で年度初めに工事量が少なくなる一方で、年度の後半にかけて工事量が多くなるため、工事等の時期を平準化することにより、市内中小企業の年間を通じた経営の安定化を図るなど、市内経済の活性化に資する取組として行うもの。

②設定金額

一般会計 (限度額)283,102 千円及び物価変動等に伴う額

特別会計 (限度額) 58,123 千円及び物価変動等に伴う額

③事業内訳

資料1「令和3年度12月補正予算概要」参照(◇印で表示)

*この資料に関する問い合わせ先

藤沢市役所

財 務 部 財政課

大 塚 内線 2301

企画政策部 秘書課

谷津倉 内線 2110

企画政策部 広報シティプロモーション課

鳥 原 内線 2120